



日本グランプリシリーズ 出雲大会
吉岡隆徳記念 第72回出雲陸上競技大会
YOSHIOKA スプリント申込要領

[競技会コード：18501821]

- 1) 期 日： 2018年4月22日(日)
- 2) 場 所： 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 3) 実施種目： YOSHIOKA スプリント 男子 100m/300m 女子 100m/300m
※ メインレースの約2時間前に**ウォームアップレース 100m** および **60m** を実施します。
このレースは、YOSHIOKA スプリント (メインレース) の予選ではありません。
YOSHIOKA スプリントとは切り離れた形で行います。
※ 出雲陸上の通常種目として行われる一般男子・女子のレースとは別の特別なレースです。
一般レースについては出雲陸上の大会要項をご覧ください。

- 4) 参加資格： 下記の**エントリー標準記録を期限内 (2017年1月1日～申込期限) に突破している者**

	男子	女子
100m	10 秒 55	12 秒 00
300m	200m 21 秒 20	200m 24 秒 60
	400m 47 秒 50	400m 56 秒 00

ただし、エントリーは出場を保証するものではありません。

島根県登録選手(または島根県出身で他県登録者)は記録に関わらず各種目**2名選抜**します。
各種目出場者数が**9名**を超える場合は、メインレースは複数組のタイムレースで実施します。

- 5) 招待基準： **招待選手**
日本グランプリ招待基準および本大会での招待基準により、各種目数名程度、招待します。
招待選手は交通費及び宿泊費を本協会が負担します。

自費参加選手

招待選手以外の選手は、**参加経費自己負担**にて参加を受け付けます。申込料は無料です。
上記標準記録を突破している参加資格保持者については、出場を認める方向で進めます。
ただし、出場を**100%**保証するものではありません。

- 6) 申込方法： 下記のアドレスに必要事項をメールで送信してください。

申し込みアドレス： yoshiokasprint@gmail.com

記入事項

- ① 氏名 (ふりがな)
- ② 所属チーム
- ③ 登録 (都道府県) 陸協
- ④ 生年月日
- ⑤ 年齢
- ⑥ 出場希望種目 男子 or 女子 100m or 300m
※複数種目のエントリーはできません
- ⑦ 参加資格を満たす種目と記録、その他競技歴や代表歴
- ⑧ ウォームアップレース 100m or 60m に 出場する or 出場しない
※ウォームアップレース 100m と 60m は重複できません
※ウォームアップレースのみのエントリーは原則的にできません
- ⑨ 招待なら参加する or 自費でも参加する
- ⑩ 連絡先 メールアドレス及び携帯電話 (本人でない場合は担当者氏名)

7) 申込期限： 2018年3月20日(火) 17:00まで

8) 注意事項： 申し込みの段階では出場は確定していません。出場の可否は追ってメールにて連絡いたします。
出場が確定した選手には、交通手段及び宿泊の手配申込方法をメールで送付いたします。
やむを得ず出場を中止する場合は、速やかに上記の申し込みアドレスにご連絡ください。
無断で棄権した場合は、交通費及び宿泊費を申し受ける場合があります。

申し込みから大会当日までの流れ

3月20日まで	申し込み
3月30日頃	出場可否連絡および出場者リスト発表（島根陸協 HP） 交通手段・宿泊申し込み方法の連絡
4月6日まで	交通手段・宿泊手配（希望者）
大会当日まで	欠場受付および欠員補充（ウェイティング者より補充）
4月21日（前日）	出場意思最終確認（ナンバーカード受取りによる※） スタートリストの確定
4月22日	大会当日

※ナンバーカードは前日、浜山陸上競技場正面玄関にて必ず受け取ってください。

9) その他

●ドーピングコントロールについて

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請について

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ（<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

●18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doi sho.pdf> からダウンロード出来る。
- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。